学校だより

あったか三川内

令和４年　２月４日
佐世保市立三川内小学校
校長　磯平　正敏

学校教育目標：「夢に向かい　自ら学び、考え、行動する　心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

【給食に関する作品・・・学級代表作品から】

全国学校給食週間（１／２４～１／３０）に合わせて、各学年・学級で給食に関する作品（手紙・作文・標語・絵・ポスターなど）に取り組みました。その中から、学級２名の代表作品を、昼の放送で紹介しましたので、お伝えします。今回は、５・６年生の作品です。

●２／３（木）高学年の作品

（５年生：標語）

森　悠翔さん・・・「給食は　お昼に力を　ためるためのもの」

ぼくは、毎日給食を食べるのを楽しみにしています。給食を食べた後には、元気がわいてきてお昼休みやそうじや午後の授業のパワーになります。給食室のみなさん。おいしい給食をありがとうございます。

これからもよろしくお願いします。

長野　ららさん・・・「赤・黄・緑のたっぷり給食　おいしいな」

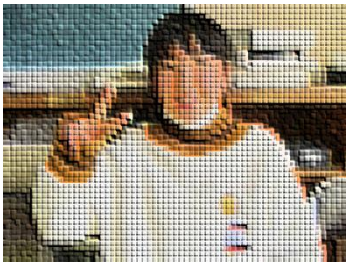
私がこの標語を作ったわけは、こんだて表を見たら、赤・黄・緑の栄養がたくさん書いてあったからです。給食を作ってくださる人たちが、栄養のバランスを考えてくださっていることが分かりました。私も苦手な給食はあるけど、給食を苦労して作ってくださっていることを考えると、好ききらいせず、残さず食べなければいけないと思いました。

これからも、給食室のみなさんに感謝して、給食を食べていこうと思います。

（６年生：給食作文）

前田　千幸さん

私は約６年間、三川内小学校の給食を食べてきました。私が１年生のころは、給食はあって当たり前だと、ずっと思っていました。だけど、高学年になるにつれて、給食を作る人ってどんなことをしているのかなと、疑問に思いました。なので、私は食器を片づける時に間から見ると、大きななべや調理器具がたくさんあって、こんな大きな物で給食を作る調理師さんが、すごいなと思いました。毎日のようにおいしく作ってくれる給食が、あと３０日くらいしか食べられないと思うと悲しいです。でも、中学生になったら、また食べられるのでその時は、よろしくお願いします。



三宅　玲音さん

いつもおいしい給食を作ってくださり、ありがとうございます。暑い日も寒い日も、朝早くから作っていただいているおかげで、毎日元気に過ごせています。私が１年生のころ、初めて食べた給食を今でもおぼえています！６年たった今でも好きで、それ以外のメニューも全部おいしくて、給食の時間が待ち遠しいです！約２００人分の給食を４時間目までに作っていただいていると思うと、とても大変なのだと分かります。中学校に行っても毎日食べるので、中学校でもよろしくお願いします。あと、約３０日しか小学校で食べないけど、大切に１日１日しっかり残さず食べます。これからもよろしくお願いします。